

沖縄キリスト教短期大学
2018年度
学生満足度調査結果報告書

2019年2月25日

IRセンター

はじめに

この学生満足度調査は、卒業学年の学生を対象に卒業前の 1 月に任意で実施しているアンケート調査である。今回は、英語科 61 名、保育科 113 名、計 174 名から回答が得られた。得られたデータより、短大全体と学科毎に分けて満足度を分析した。

I. 全体

「資格や知識の習得に関する満足度」を図 1 に示した。どの質問においても「5.大変満足している」と「4.やや満足している」を合わせた割合（以降、選択肢 5-4 と記す）が、86%以上であった。特に、質問 1-3「専門的知識を身につけることができる」（93%）は、今回実施した全質問中、最も割合が高い。そのうちの 51%は「5.大変満足」と回答している。質問 1-4「資格取得に役立つ勉強ができる」も 53%が「5.大変満足」と回答しており、高い満足度がうかがえる。

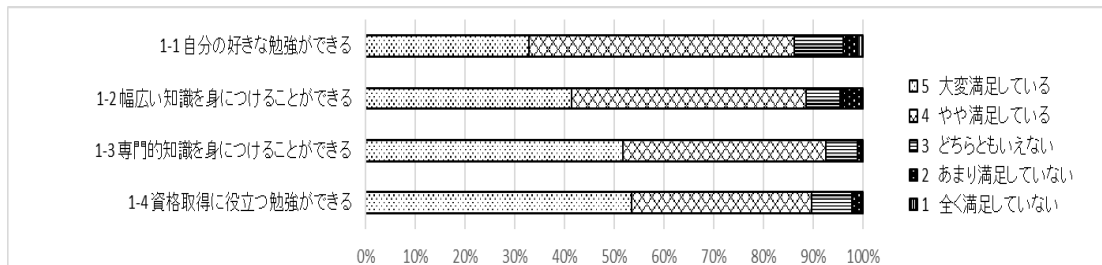


図 1. 資格や知識の習得に関する満足度

「授業または教員に関連した満足度」を図 2 に示した。10 項目の質問のうち、最も満足度が高かったのは「1-14 先生方が授業のとりくみに熱心である」であり、選択肢 5-4 は 79%であった。このことから、学生の先生方への満足度が比較的高いことがわかる。

次の 4 つの質問については選択肢 5-4 が 60%台であり「5.大変満足」と回答した割合はどれも 30%以下であった。他 6 つの質問と比較すると満足度はあまり高くない。

- 1-6 カリキュラム選択が自由に行える
- 1-9 国際交流が盛んである
- 1-11 おもしろい授業が受けられる

・1-12 新しいテーマの授業が受けられる

残り 6 つの質問については、選択肢 5-4 が 70%~79%であり「5.大変満足」と回答した割合は「1-7 実習・実験を豊富に取り入れている」以外 40%未満にとどまっている。

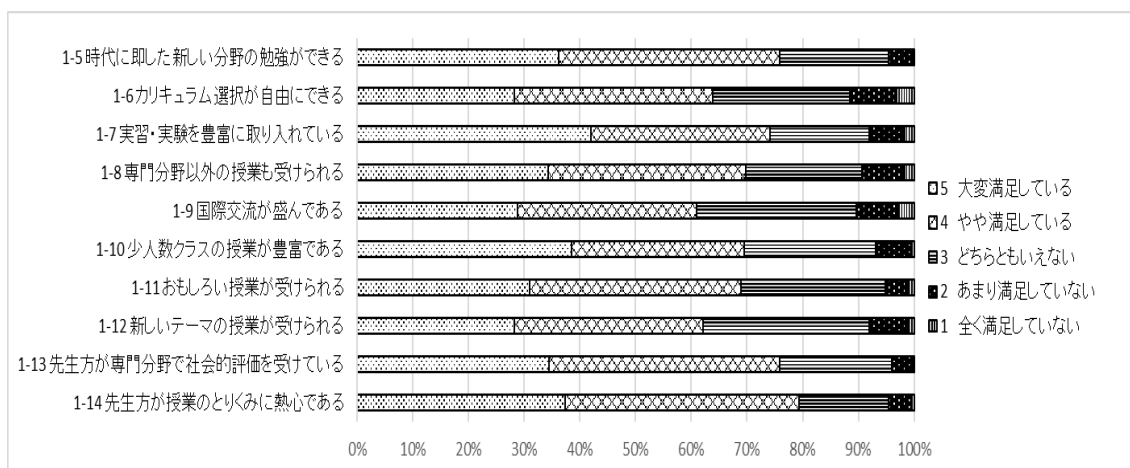


図 2. 授業または教員に関連した満足度

「大学施設に関する満足度」を図 3 に示した。5 項目の質問のうち最も満足度が高かったのは「1-18 図書館の使いやすさ」で選択肢 5-4 が 90%であった。「5.大変満足」と回答した割合も 58%と高い満足度を示している。逆に、満足度が低かったのは「1-15 IT など情報環境が充実している」で選択肢 5-4 の割合が 56%であった。この質問では 2016 年度 80%、2017 年度 70%、そして今年度 56%と回答率が上がるほどに満足度が低くなっている。ICT 教育の見直しとともに、学内の情報環境についても改善していく必要があるだろう。

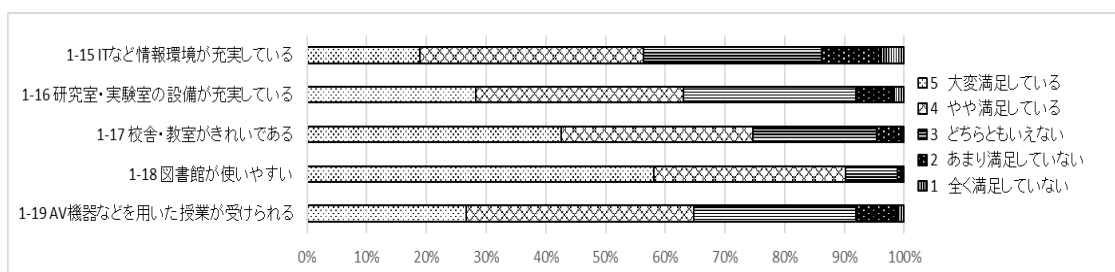


図 3. 大学施設に関する満足度

「サークルや大学で行われるイベントに関する満足度」を図 4 に示した。クラブ・サークル

に対する質問にあたる 2-1、2-2 では選択肢 5-4 が、どちらも 30%未満であった。クラブ・サークルの数や種類について「2.あまり満足していない」「1.全く満足していない」と回答した割合が合わせて 35%、「3.どちらでもない」が 40%と、学生のクラブ・サークルへの不満や無関心がうかがえる。同様に学園祭についても約 60%が満足していないという結果であった。

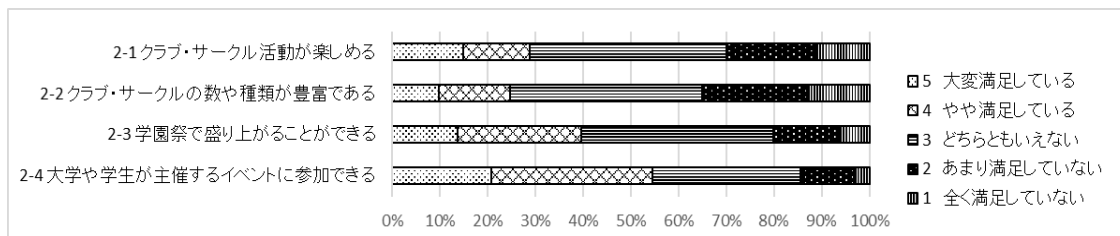


図 4. サークルや大学で行われるイベントに関する満足度

「支援制度に関する満足度」を図 5 に示した。キャリア支援にかかる 2-5、2-6 では選択肢 5-4 がそれぞれ 66%、73%と満足度は高かった。また「2-9 奨学金制度が充実している」も 67%が満足している。この結果は制度の充実とともに学生への周知の度合いを表している。本学は奨学金を受給している学生が多いことが学生生活実態調査でわかっているが、このような制度の充実と周知の結果が奨学金の受給率の高さと合致している。2-7、2-8 では「3.どちらともいえない」が 51~56%と半数を超えており、大学側の支援をあまり必要としない、または現状維持が望ましいとする割合が多い。

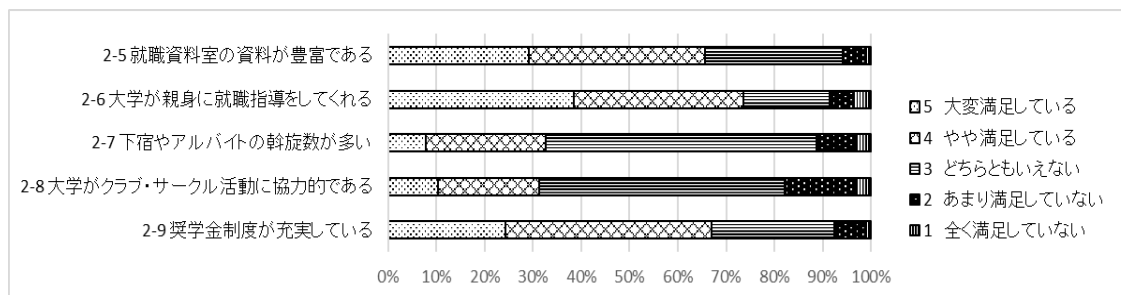


図 5. 支援制度に関する満足度

「教室・研究室以外の大学施設に関する満足度」を図 6 に示した。次の 2 つの質問は選択肢 5-4 が 68%と満足度が高かった。

- ・「2-10 キャンパスが快適である」 / ・「2-14 トイレがきれいである」

また、次の 3 つは選択肢が 40%以下で比較的満足度は低かった。

- 「2-12 食堂が充実している」 / 「2-13 スポーツ施設などを自由に使うことができる」
- 「2-16 通学に便利である」

これらの質問においてみられる共通点は不満と回答した割合も小さく、「3.どちらともいえない」と回答した割合が大きいことである。

大きな不満を訴えるまでもないが、満足しているわけでもないという状態である。

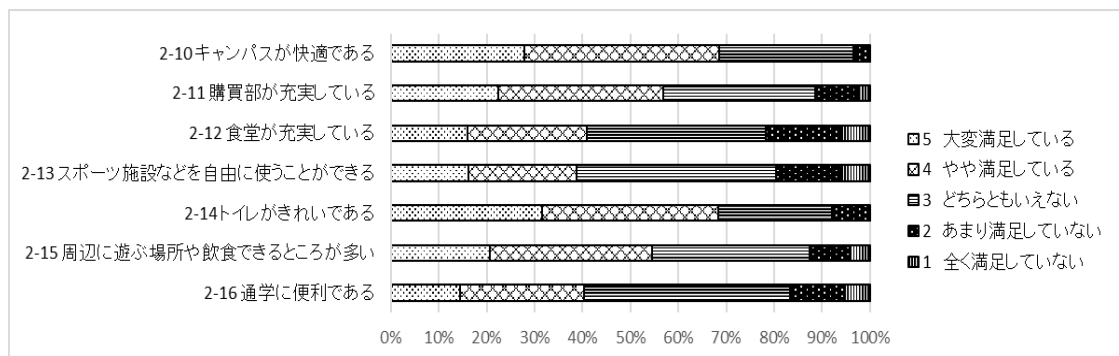


図 6. 教室・研究室以外の大学施設に関する満足度

「交流関係における満足度」を図 7 に示した。6 項目の中で満足度が高かったのは「3-3 相談相手との出会い」（75%）をはじめとして次の 3 つの項目は 80% 以上であった。

- ・「3-1 たくさんの友人ができる」
- ・「3-2 いろいろなタイプの人と知り合える」
- ・「3-4 尊敬できる先生方がいる」

これら 4 つに共通しているのは、「出会い」であり、友人や教職員などとの「出会い」に関して満足度が高かった。一方、残りの「交流」についての質問では、満足度が低かった。特に「3-6 他の大学との交流がさかんである」は不満と回答した学生の割合が大きい（42%）ため、今後の学生支援の中で他大学との交流を活発化する働きかけが必要であろう。

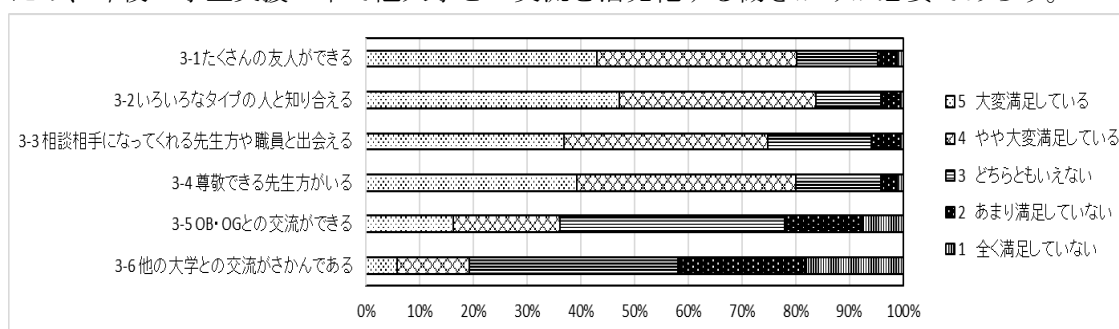


図 7. 交流関係における満足度

「大学のイメージの満足度」を図 8 に示した。学生のもつ本学のイメージは「4-1 明るい」と「4-5 個性的な」がともに選択肢 5-4 の割合 85% 以上であった。次いで「4-4 活気のある」

る」と「4-6 センスのよい」が70%以上であった。この結果よりおおむね大学のイメージが肯定的にとらえられているといえる。

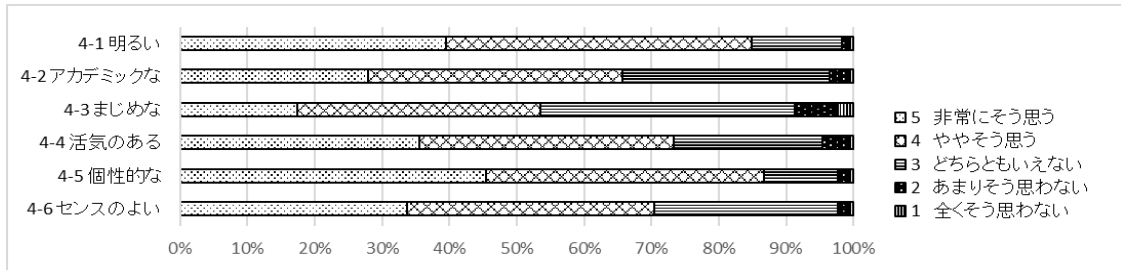


図8. 大学のイメージの満足度

「キリスト教教育や建学の精神に関する満足度」を図9に示した。「5-1 キリスト教への理解や関心が深まった」と「5-4 平和教育が充実している」で選択肢5-4がそれぞれ75%、69%と比較的高い満足度であった。このことは本学の教育理念が反映された結果である。

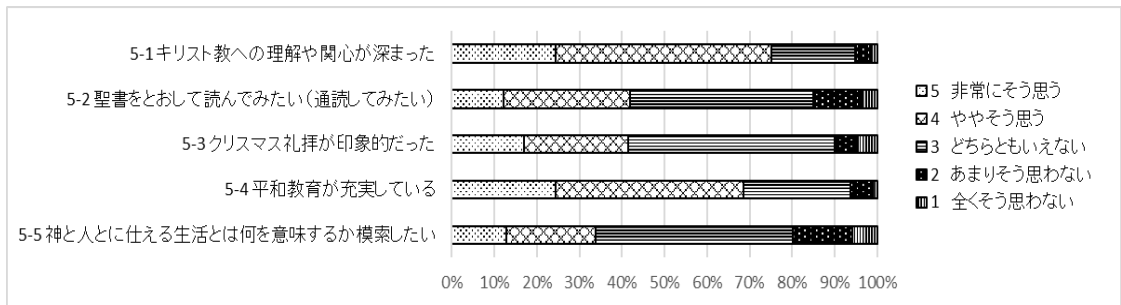
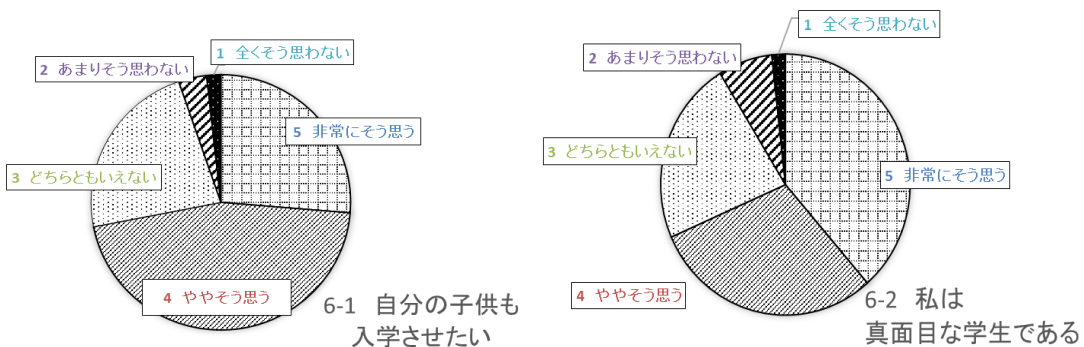


図9. キリスト教教育や建学の精神に関する満足度

その他のアンケート結果



II. 学科別

今回の調査では、英語科、保育科ともに多くの学生がアンケートに回答している。そのため、昨年とは異なり学科における特徴や比較をみることも可能である。

「資格や知識の習得に関する満足度」を図 10 に示した。保育科ではすべての質問で選択肢 5-4 が 90%前後で満足度は高いといえる。最も満足度が高かったのは「1-4 資格取得に役立つ勉強」であった。英語科でも「1-3 専門的知識」の 87%をはじめとしてどれも高い満足度を示している。

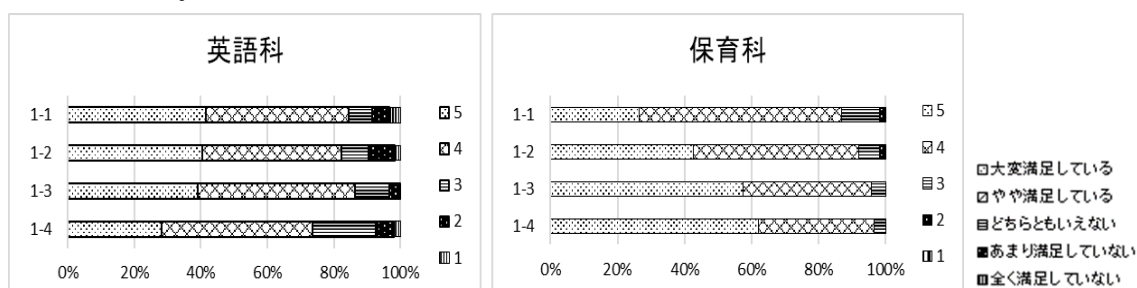


図 10. 資格や知識の習得に関する満足度

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| 1-1 自分の好きな勉強ができる | 1-2 幅広い知識を身につけることができる |
| 1-3 専門的知識を身につけることができる | 1-4 資格取得に役立つ勉強ができる |

「授業または教員に関連した満足度」を図 11 に示した。

◆英語科では「時代に即した勉強」、「実習・実験」、「国際交流」の 3 つ以外の 7 質問において、選択肢 5-4 の割合が 74~85%であった。特に高かったのは「1-10 少人数クラスの授業」(85%)で、「5.大満足」と回答した学生は 57%で過半数を超えていた。満足度の低い質問項目については、社会がグローバル化に向かっていく中で、これらの充実についてこれから議論を重ねる必要があるだろう。

◆保育科では、多くの質問で回答にばらつきがあった。選択肢 5-4 の割合をみていくと、「自由なカリキュラム選択」、「国際交流」、「新しい授業テーマ」は 60%未満、「専門以外の授業」、「少人数クラス」「おもしろい授業」は 70%未満、他の質問は 72%以上であり、最も満足度が高かったのが「豊富な実験・実習」の 88%であった。しかし、不満の割合も低いことから学生が必要な授業だということを認識していると考えられる。

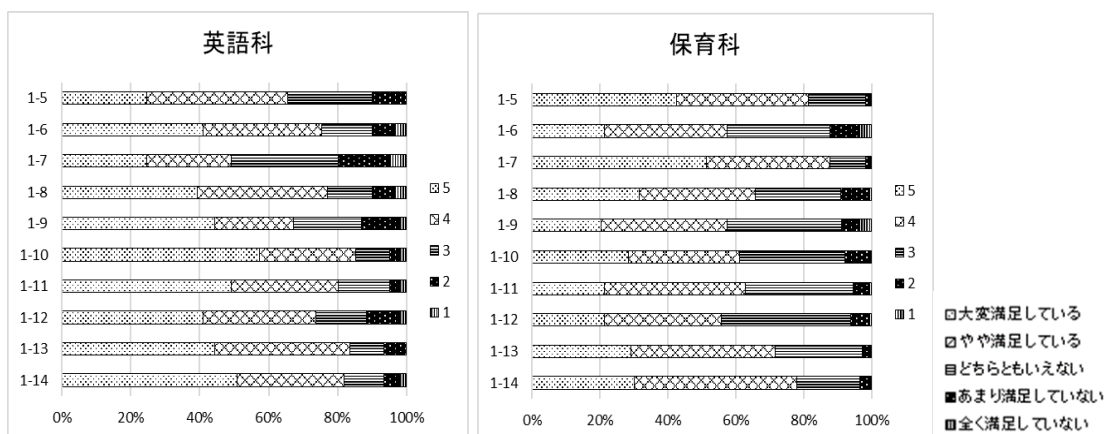


図 11. 授業または教員に関連した満足度

1-5 時代に即した新しい分野の勉強ができる	1-6 カリキュラム選択が自由にできる
1-7 実習・実験を豊富に取り入れている	1-8 専門分野以外の授業も受けられる
1-9 国際交流が盛んである	1-10 少人数クラスの授業が豊富である
1-11 おもしろい授業が受けられる	1-12 新しいテーマの授業が受けられる
1-13 先生方が専門分野で社会的評価を受けている	1-14 先生方が授業のとりにくみに熱心である

「大学施設に関する満足度」を図 12 に示した。

◆英語科では「1-15 IT など情報環境の充実」、「1-16 研究室・実験室の充実」の質問で選択肢 5-4 がどちらも 58%程度であった。研究室や実験室は英語科にはなじみのないものであり、この結果も妥当といえる。他 3 質問は選択肢 5-4 が 70~89%であった。

◆保育科は「1-17 校舎・教室」と「1-18 図書館のつかいやすさ」の 2 つの質問において選択肢 5-4 の割合が高く満足度が高い。他 3 つの質問は、55~65%未満という結果であった。

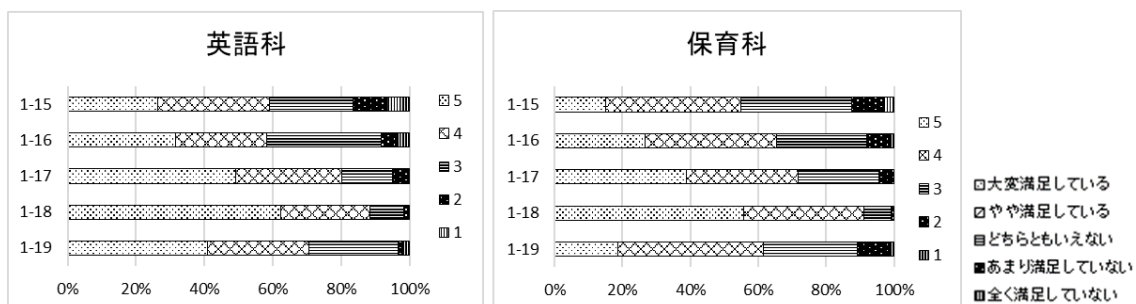


図 12. 大学施設に関する満足度

1-15 IT など情報環境が充実している	1-16 研究室・実験室の設備が充実している
1-17 校舎・教室がきれいである	1-18 図書館が使いやすい
	1-19 AV 機器などを用いた授業が受けられる

「サークルや大学で行われるイベントに関する満足度」を図 13 に示した。

◆英語科では質問「2-4 イベントへの参加」以外の 3 質問について選択肢 5-4 が 50%未満

であった。特に「2-1、2 クラブ・サークル関連」についてはどちらも 23%であり、「3.どちらともいえない」と回答している割合と「満足していない」と回答している割合がどちらも 40%前後と比較的高い。

◆保育科はすべての質問で選択肢 5-4 が 50%未満であった。「2-1 クラブ・サークルを楽しめる」と「2-2」はともに 30%未満であり、他の質問と比較しても満足度は低いといえる。また、「満足していない」と回答した割合も高い。

英語科、保育科ともに「クラブ・サークル」に関する質問の満足度は低い傾向にある。これは毎年回答数の違いはあるものの同様の結果がみられる。クラブ・サークル活動は学生の主体性によって運営されるものであるが、活動を支援していく大学側の働きかけも大切である。

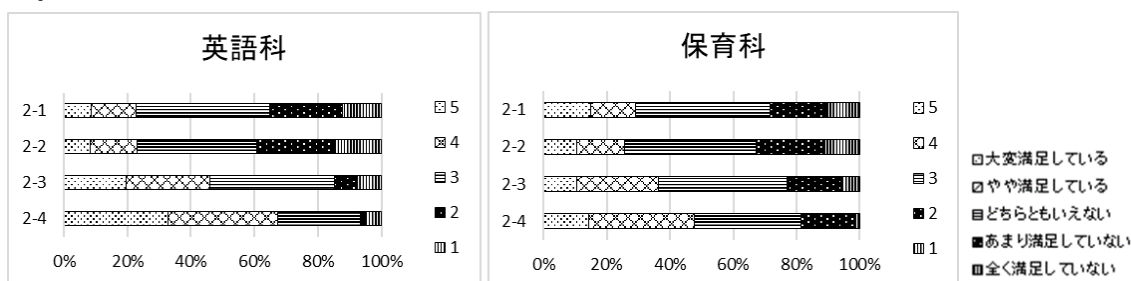


図 13. サークルや大学で行われるイベントに関する満足度

2-1 クラブ・サークル活動が楽しめる	2-2 クラブ・サークルの数や種類が豊富である
2-3 学園祭で盛り上がる事ができる	2-4 大学や学生が主催するイベントに参加できる

「支援制度に関する満足度」を図 14 に示した。

◆英語科は、「2-7 下宿やアルバイトの斡旋」と「2-8 クラブ・サークルへの大学の積極的な協力」の選択肢 5-4 の割合が 40%であった。これらは 5 つの選択肢のうち「3.どちらともいえない」の回答が最も多く、不満に感じている学生が少ないことがわかる。他の 3 質問は比較的満足度が高く、特に「2-6 親身な就職指導」では 92%が「満足した」と回答している。

◆保育科も英語科と同様に「2-7」と「2-8」で満足度が低く、他 3 質問は、選択肢 5-4 の割合が 60%前後であった。しかし、「3.どちらともいえない」の回答も多く、一概に満足度が高いとはいえない。

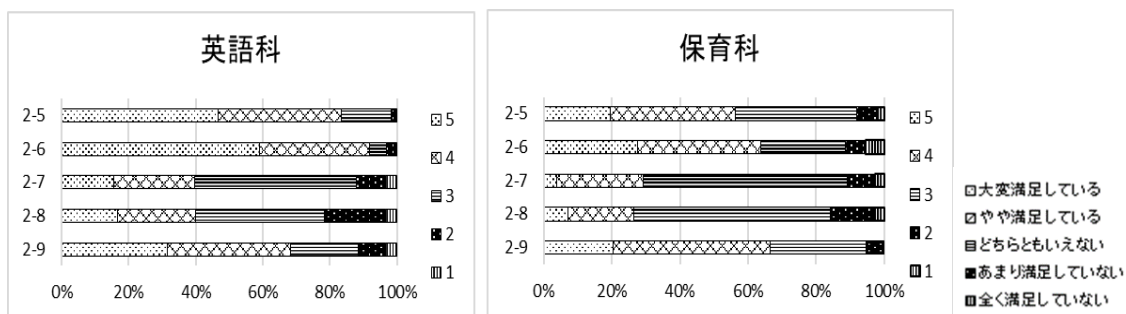


図 14. 支援制度に関する満足度

- | | |
|---------------------|--------------------------|
| 2-5 就職資料室の資料が豊富である | 2-6 大学が親身に就職指導をしてくれる |
| 2-7 下宿やアルバイトの斡旋数が多い | 2-8 大学がクラブ・サークル活動に協力的である |
| 2-9 奨学金制度が充実している | |

「教室・研究室以外の大学施設に関する満足度」を図 15 に示した。

英語科、保育科でともに「2-10 キャンパス」「2-11 購買部」「2-14 トイレ」の満足度が上位 3 つに入っていることが共通してみられる。また、この 7 つの質問のうち以下の特徴がみられる。

- ◆英語科では、「2-12 食堂の充実」が 7 質問のうち比較的満足度が低い。
- ◆保育科では、同様にして「2-13 自由なスポーツ施設の使用」が比較的満足度が低い。

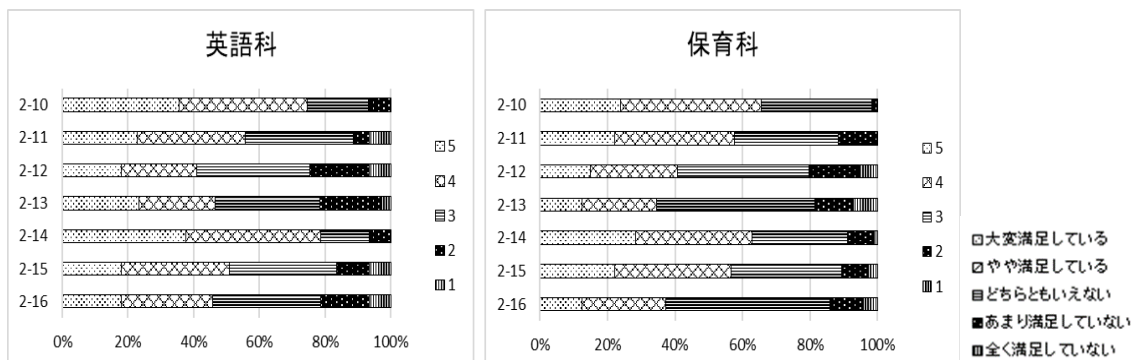


図 15. 教室・研究室以外の大学施設に関する満足度

- | | | |
|---------------------------|-----------------|----------------|
| 2-10 キャンパスが快適である | 2-11 購買部が充実している | 2-12 食堂が充実している |
| 2-13 スポーツ施設などを自由に使うことができる | 2-14 トイレがきれいである | |
| 2-15 周辺に遊ぶ場所や飲食できるところが多い | 2-16 通学に便利である | |

「交流関係における満足度」を図 16 に示した。

- ◆英語科は、「3-5OB・OG との交流」「3-6 他大学との交流」で選択肢 5-4 の割合が 5 割以下であった。その他の 4 質問については、77~90%と高い割合であった。

◆保育科は、「3-1~4」について選択肢 5-4 が 75~80%の割合でほぼ同じ満足度であった。両学科ともに、大学内での交流について満足は高いものの、OB・OG や他大学との交流など大学外との交流についての満足度は低い。

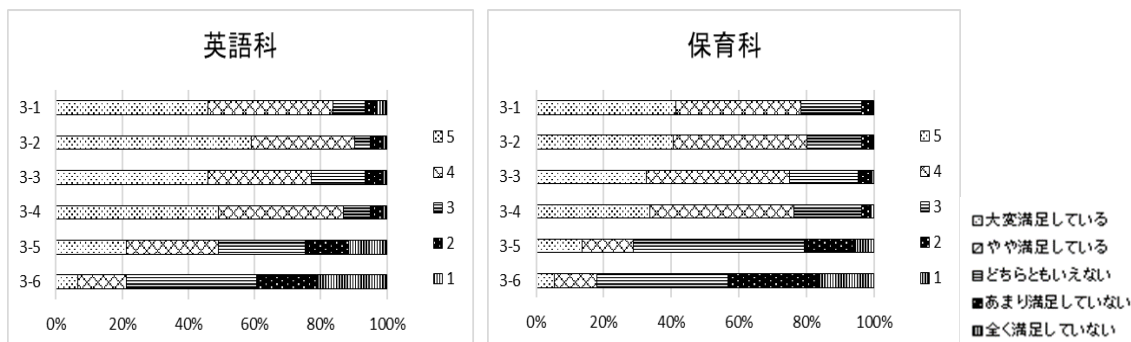


図 16. 交流関係における満足度

3-1 たくさんの友人ができる 3-2 いろいろなタイプの人と知り合える
 3-3 相談相手になってくれる先生方や職員と出会える 3-4 尊敬できる先生方がいる
 3-5 OB・OGとの交流ができる 3-6 他の大学との交流がさかんである

大学のイメージの満足度を図 17 に示した。

◆英語科は、「4-1 明るい」「4-4 活気のある」「4-5 個性的な」で選択肢 5-4 が 8 割以上でこれらのイメージが強いことがわかる。比較的低いイメージは「4-3 まじめな」(52%)であった。

◆保育科は、「4-1 明るい」「4-5 個性的な」のイメージが強く、英語科と同様に「4-3 まじめな」イメージが最も割合が低かった。

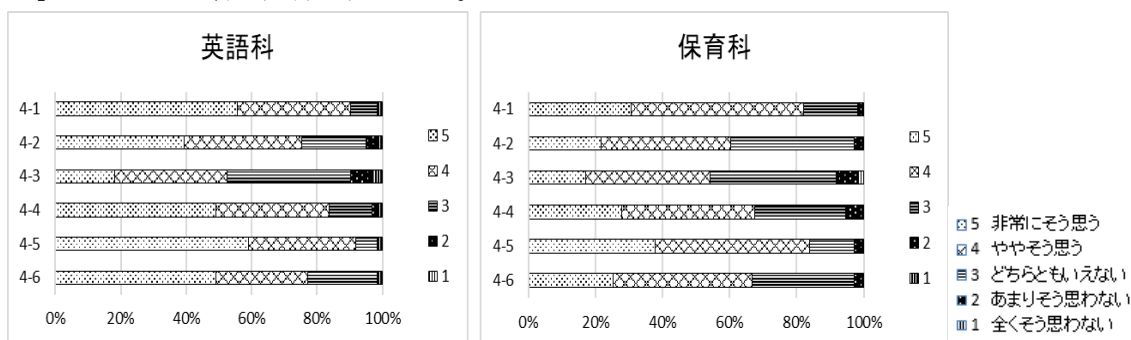


図 17. 大学のイメージの満足度

4-1 明るい 4-2 アカデミックな 4-3 まじめな 4-4 活気のある 4-5 個性的な 4-6 センスのよい

「キリスト教教育に関する満足度」を図 18 に示した。

◆英語科は、「5-1 キリスト教への理解・関心」(76%)「5-4 充実した平和教育」(84%)に

ついて選択肢 5-4 の割合が高かった。この結果より本学の特徴ともいえるキリスト教教育と平和教育を実感していることがわかる。

◆保育科は、キリスト教教育と平和教育については60%以上の学生が実感している。英語科も保育科も、先の2質問以外では、「どちらともいえない」と回答した割合が多かった。これらのことについて、興味・関心が低いといえる。

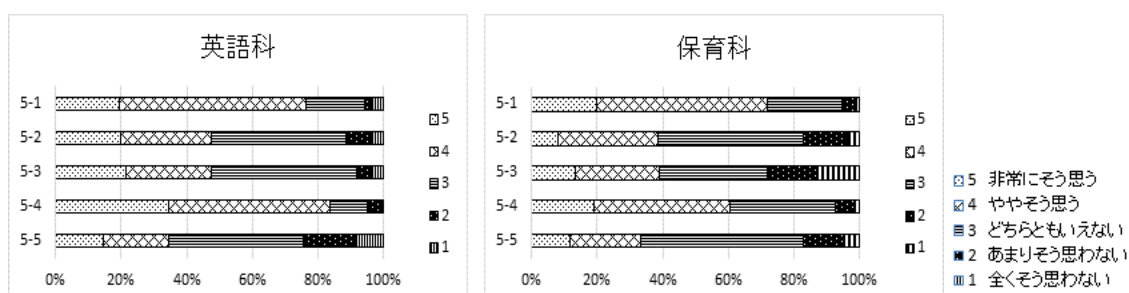


図 18. キリスト教教育に関する満足度

5-1 キリスト教への理解や関心が深まった 5-2 聖書をとおして読んでみたい(通読してみたい)
 5-3 クリスマス礼拝が印象的だった 5-4 平和教育が充実している
 5-5 神と人にと仕える生活とは何を意味するか模索したい

Ⅲ. まとめ

全体的にみて、英語科は、カリキュラムや友人、教職員との出あいについての「満足している」と回答した割合が高い。保育科は、専門性や資格取得、そして英語科と同様に友人、教職員との出あいについて高い満足度を示している。それぞれの学科の特徴が表れている部分もあるが、各学科において、今回の結果を踏まえた学生の満足度を高めるための議論も必要であろう。

特に、サークル活動や学内イベントなどの学生の自主性を必要とするものや、OB・OG、他大学との交流といった学外への広がり、大学側の支援が欠かせない。

今年の満足度調査は、回収率が英語科では76%、保育科では90%と、例年とは異なり非常に良かった。その理由は、教員の方の協力や職員の方の努力により、昨年度までとは異なった方法で回収を試みたためである。学生の調査への積極的な協力を促進しつつ、今回の実施・回収状況を踏まえた実施計画を立てることで、次年度はより効率的に進められるようにしていきたい。

《学科別アンケート結果表》

質問事項	英語科					保育科				
	大変満足している	やや満足している	どちらともいえない	あまり満足していない	全く満足していない	大変満足している	やや満足している	どちらともいえない	あまり満足していない	全く満足していない
1. 自分の好きな勉強ができる	27	25	4	3	2	30	68	13	2	0
2. 幅広い知識を身につけることができる	24	26	5	5	1	48	56	7	2	0
3. 専門的知識を身につけることができる	25	28	6	2	0	65	43	5	0	0
4. 資格取得に役立つ勉強ができる	23	24	10	3	1	70	39	4	0	0
5. 時代に即した新しい分野の勉強ができる	15	25	15	6	0	48	44	19	2	0
6. カリキュラム選択が自由にできる	25	21	9	4	2	24	41	34	10	4
7. 実習・実験を豊富に取り入れている	15	15	19	9	3	58	41	12	2	0
8. 専門分野以外の授業も受けられる	24	23	8	4	2	35	38	28	9	1
9. 国際交流が盛んである	27	14	12	7	1	23	42	38	6	4
10. 少人数クラスの授業が豊富である	35	17	6	2	1	32	37	35	9	0
11. おもしろい授業が受けられる	30	19	9	2	1	24	47	36	5	1
12. 新しいテーマの授業が受けられる	25	20	9	6	1	24	39	43	6	1
13. 先生方が専門分野で社会的評価を受けている	27	24	6	4	0	33	48	29	3	0
14. 先生方が授業のとりくみに熱心である	31	19	7	3	1	34	54	21	4	0
15. ITなど情報環境が充実している	16	20	15	6	4	17	45	37	11	3
16. 研究室・実験室の設備が充実している	19	16	20	3	2	30	44	30	8	1
17. 校舎・教室がきれいである	30	19	9	3	0	44	37	27	5	0
18. 図書館が使いやすい	38	16	6	1	0	63	40	9	1	0
19. AV機器などを用いた授業が受けられる	25	18	16	1	1	21	48	31	11	1
1. クラブ・サークル活動が楽しめる	5	8	24	13	7	17	16	48	20	12
2. クラブ・サークルの数や種類が豊富である	5	9	23	15	9	12	17	47	24	13
3. 学園祭で盛り上がる事ができる	12	16	24	4	5	12	29	46	20	6
4. 大学や学生が主催するイベントに参加できる	20	21	16	1	3	16	38	38	19	2
5. 就職資料室の資料が豊富である	28	22	9	1	0	22	41	40	7	2
6. 大学が親身に就職指導をしてくれる	36	20	3	2	0	31	41	28	7	6
7. 下宿やアルバイトの斡旋数が多い	9	14	28	5	2	4	28	66	9	3
8. 大学がクラブ・サークル活動に協力的である	10	14	23	11	2	8	22	65	15	3
9. 奨学金制度が充実している	19	22	12	5	2	23	52	32	6	0
10. キャンパスが快適である	21	23	11	4	0	27	47	37	2	0
11. 購買部が充実している	14	20	20	3	4	25	40	35	13	0
12. 食堂が充実している	11	14	21	11	4	17	29	44	17	6
13. スポーツ施設などを自由に使うことができる	14	14	19	11	2	14	25	53	13	8
14. トイレがきれいである	23	25	9	4	0	32	39	32	9	1
15. 周辺に遊ぶ場所や飲食できる場所が多い	11	20	20	6	4	25	39	37	9	3
16. 通学に便利である	11	17	20	9	4	14	28	55	11	5
1. たくさんの友人ができる	28	23	6	2	2	46	41	20	4	0
2. いろいろなタイプの人と知り合える	36	19	3	2	1	45	44	18	4	0
3. 相談相手になってくれる先生方や職員と出会う	28	19	10	3	1	72	93	45	9	1
4. 尊敬できる先生方がいる	30	23	5	2	1	37	47	22	3	1
5. OB・OGとの交流ができる	13	17	16	8	7	15	17	56	17	6
6. 他の大学との交流がさかんである	4	9	24	11	13	6	14	43	30	18
1. 明るい	34	21	5	0	1	34	57	18	2	0
2. アカデミックな	24	22	12	2	1	24	43	41	3	0
3. まじめな	11	21	23	4	2	19	41	42	7	2
4. 活気のある	30	21	8	1	1	31	44	30	6	0
5. 個性的な	36	20	4	0	1	42	51	15	3	0
6. センスのよい	30	17	13	0	1	28	46	34	3	0
1. キリスト教への理解や関心が深まった	10	29	9	1	2	22	58	25	5	1
2. 聖書をおして読んでみたい(通読してみたい)	12	17	25	5	2	9	34	49	15	4
3. クリスマス礼拝が印象的だった	13	16	27	3	2	67	132	167	76	67
4. 平和教育が充実している	21	30	7	3	0	21	46	36	6	2
5. と人々に仕える生活とは何を意味するか模索したい	9	12	25	10	5	13	24	55	14	5